

ナイジェリア標準化機構適合性評価プログラム (SONCAP)

(2024年3月)

日本貿易振興機構(ジェトロ)

ラゴス事務所

ビジネス展開課

【報告書の利用についての注意・免責事項】

本ミニレポートは、日本貿易振興機構（ジェトロ）ラゴス事務所が現地会計事務所 ENI Professional Services に作成委託し、2024年1月に入手した情報に基づき作成したものです。掲載した情報は作成委託先会計事務所 ENI Professional Services の判断によるものですが、一般的な情報・解釈がこのとおりであることを保証するものではありません。本ミニレポートはあくまでも参考情報の提供を目的としており、提供した情報の正確性、完全性、目的適合性、最新性及びサービスの有用性の確認は、申込者の責任と判断で行うものとし、ジェトロは一切の責任を負いません。これは、たとえジェトロおよび会計事務所 ENI Professional Services が係る損害の可能性を知らされていても同様とします。

作成および問い合わせ先

日本貿易振興機構（ジェトロ）

海外ビジネスサポートセンター ビジネス展開課

E-mail : SCC@jetro.go.jp

ジェトロ・ラゴス事務所

E-mail : NLA@jetro.go.jp

目次

SONCAP 制度	1
1 概要	1
2 SONCAP 規制対象製品	1
3 SONCAP プログラムの対象外となる品目	2
4 書類、費用およびスケジュール	2
5 SONCAP 認証プロセス	3
6 SONCAP 承認 SON エージェントのリスト	4
7 SONCAP に準拠しないことによる影響	5

SONCAP (The Standard Organisation of Nigeria Conformity Assessment Programme、ナイジェリア標準化機構適正評価プログラム) 制度

1. 概要

ナイジェリア標準化機構 (Standard Organisation of Nigeria) 適合性評価プログラムは、2005年に連邦政府によって導入された強制的な制度であり、国内に輸入される規制製品の品質と規格を保証するものである。ナイジェリアに輸入される商品が、該当する NIS または承認された同等品、および技術規則に適合していることを出荷前に確認するために使用される出荷前適合性評価である。

SONCAP 制度では、輸入品は供給国 (輸出国) で検証・検査を受けることが義務付けられている。検証後、商品が適用される基準および規制に準拠していることを証明する SONCAP 証明書、または商品が要求基準を下回り、規制に準拠していない場合は不適合報告 (NCR) が発行される。

SONCAP の出荷前審査プロセスには、物理的検査、サンプリング、認定された検査室での試験および分析、製品プロセスおよびシステムの監査、ならびに規制に対する適合性の書類審査および規格への適合性の総合的な評価などが含まれる。

2. SONCAP 規制対象製品：

特別に免除された製品を除くすべての製品は、SONCAP 適合性評価の対象となる。参考までに、SONCAP 規制対象製品には以下のものが含まれる。

1. 美術工芸品
2. 玩具
3. 家具 (禁止されている家具もあるため相談されたい)
4. 皮革、プラスチック、ゴム製品
5. 電気・電子製品
6. 新車およびタイヤを含むスペアパーツ
7. 化学製品

8. 建築・建設資材
9. 機械装置およびガス器具
10. 紙類および文房具
11. 保護安全装備
12. 医療機器

3. SONCAP プログラムの対象外となる品目: 以下のとおり。

1. 食品
2. 医薬品
3. 真正な製造業者が原料として使用する化学物質
4. 軍用品・装備品
5. ナイジェリア連邦政府により禁制品として分類された物品
6. 自動車以外の中古品
7. 自社の製造目的に使用しようとする真正な製造業者向けの機械または関連スペアパーツは、SON に SONCAP 輸入許可を申請することが推奨される。

4. 書類、費用およびスケジュール

SON 製品証明書は、SONCAP を処理するための前提条件である。従って、SONCAP を探す前にまず SON の製品証明書を取得する必要がある。製品証明書とその他の書類を添付して、輸入者は輸入する商品の詳細が記載されたフォーム M（商品の輸入に必要な中央銀行の規定書類で、輸入に必要な承認を得るために使用する）を申請することができる。

以下は SONCAP の手続き手数料である。しかし実際には、手数料は商品の種類によって異なる場合がある。SON に承認されたエージェント会社が、代行して徴収する。

手順	証明書 / T社製品	証明書 1通あたりの 手数料 米ドル	有効性
登録と免許	PC (U) 製品証明書 未登録	500	6 カ月
	PC (R) 製品証明書 登録済	1,000	1 年
	PC (L) 製品証明書 ライセンス	2,000	1 年
出荷証明書	SC - SONCAP 証明書	350	1 配送につき
その他	PCU,PCR,PCL の新製品	350	1 製品あたり
	追加モデル	10/120	月/年あたり
	証明書の修正	100	/
	不適合報告書	350	/

出典：コテクナ ナイジェリア輸出ガイド

5. SONCAP 認証プロセス

認証には未登録または未ライセンス製品、登録製品、およびライセンス製品、の三つのルートがある。

a) 未登録または未ライセンス製品 - PC(U)ルート

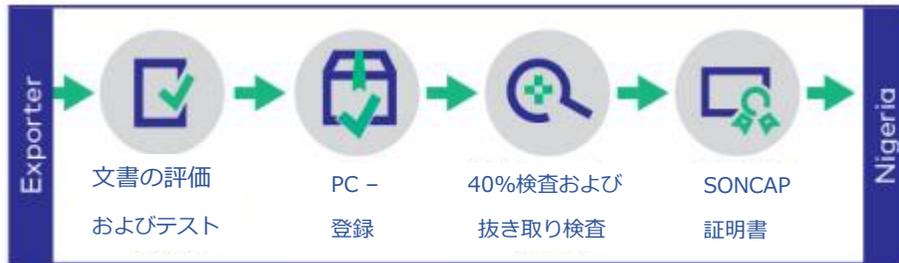
これは出荷頻度が少ない輸出業者や要注意の製品を扱う輸出業者のためのものである。



出典：コテクナ ナイジェリア輸出ガイド

b) 登録製品 - PC(R)ルート

これは、定期的な出荷を行い、QMS を導入している輸出業者および製造業者に適用される。



出典：コテクナ ナイジェリア輸出ガイド

c) 登録製品 - PC(L)ルート

ナイジェリアへの出荷が頻繁な輸出業者、製造業者、ブランド・オーナー、または上記(b)のルートでコンプライアンス・レベルが優れている業者に適用される。



出典：コテクナ ナイジェリア輸出ガイド

6. SONCAP 承認 SON 認定エージェントのリスト

1. ビューローベリタス GSIT SAS (BV)
2. 中国検験認証集団 (CCIC)
3. China Standard Inspection Company Limited (CSIC)
4. Cotecna Inspection Limited SA
5. Societe Generale De Surveillance (SGS) SA
6. Intertek

7. SONCAPに準拠しないことによる影響

SONCAP 適合証明書を持たずに規制対象製品を持ち込む輸入業者は、入港拒否や押収に至るまで非常に大きなリスクを抱えている。

輸入者は、商品が安全基準を満たしていることを確認するために必要な検査、試験、評価を実施する間、原産地へ商品を再輸出することを要求されたり、港で遅延させられたりする可能性がある。輸入者は、遅延および手続きに関連するすべての費用を負担する。